

インセンティブ制度を拡充させ、 さらなるネットワークの拡大を目指します！

成田空港では、2015年度から「成田ハブ化促進インセンティブ」を導入してネットワークの更なる拡大と既存路線の増強を図っております。この制度の導入によって、導入時点（2015年夏ダイヤ）の就航都市数117都市（海外100都市、国内17都市）から、現在は139都市（海外119都市、国内20都市）とネットワークが大きく拡大しています。

今般、インバウンドツーリズムが大きく盛り上がり、2020年の東京オリンピック・パラリンピックが目前に迫る中、成田空港におけるネットワークを更に拡大していくため、インセンティブ制度の拡充を行います。

1. 新規就航インセンティブの拡充

ネットワークの多様性をさらに進めるため、新規就航に対するインセンティブを拡充し、適用期間を2年から3年に延長するとともに、着陸料の割引率も拡大します。

※「ネットワーク拡充割引」を「新規就航割引」に名称変更いたします。

2. 朝発ボーナスの導入

朝の時間帯の出発便を増やしお客様の利便性を高めるため、朝発ボーナスを導入し、新規就航便が朝の時間帯の出発となる場合、着陸料を3年間無料（成田空港としての新規路線の場合）または半額（航空会社としての新規路線の場合）といたします。

■新制度実施期間■

2019年4月1日～2022年3月31日（3年間）

■制度概要■

新規就航する場合

適用

新規就航割引

- **ネットワーク拡充割引をリニューアル**
- ・適用期間の延長（2年 → 3年）
- ・着陸料の割引率拡大
- ・朝発ボーナスの導入

増便・大型化する場合

適用

増量割引

- **既存路線の増便・機材の大型化に特化**
- ・割引率50%（変更なし）
- ・新規就航の増量分は、新規就航割引に一本化し、増量割引の対象から除く

※詳細は別紙参照

国際線・国内線 新規就航割引

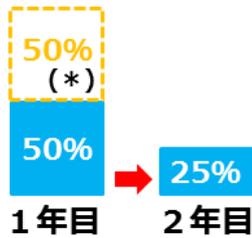
(国際線・国内線ネットワーク拡充割引をリニューアル)

着陸料割引率

【成田空港としての新規路線】

現行制度

□ 増量割引 ■ ネットワーク拡充割引



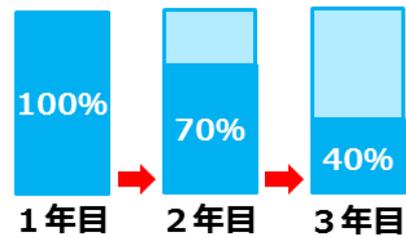
(*) 増量割引と合わせて最大100%

拡充

新制度

■ 新規就航割引 □ 朝発ボーナス

※ 増量割引の適用はなし



朝発ボーナス適用時
100% ⇒ 100% ⇒ 100%

【航空会社としての新規路線】

現行制度

□ 増量割引 ■ ネットワーク拡充割引



(*) 増量割引と合わせて最大70%

拡充

新制度

■ 新規就航割引 □ 朝発ボーナス

※ 増量割引の適用はなし



朝発ボーナス適用時
50% ⇒ 50% ⇒ 50%

国際線・国内線 新規就航割引

朝発ボーナスの導入

- 新規就航便の出発が朝時間帯(※)となる場合は、朝発ボーナス適用で割引率アップ！

【成田空港としての新規路線】 1年目 100% 2年目 100% 3年目 100%

【航空会社としての新規路線】 1年目 50% 2年目 50% 3年目 50%

※朝時間帯：国際線 (6:00～8:59)、国内線 (6:00～7:59)

移行措置

- 現行制度適用中の路線で2019年度以降も適用が継続する路線は、2019年度から新制度を適用する。
- ただし、朝発ボーナスの特例として、2019年4月1日時点で新規就航割引の適用がなく、既に朝出発している便は、2019年4月1日から3年間着陸料を50%割引とする。